

武豊ふれあい山車まつり

10月13日(日)に、町民会館(ゆめたろうプラザ)で開催される「第6回武豊ふれあい山車まつり」に出演するお二人をご紹介します。

出演決定!



く だいたま や し ょ う べ え

九代玉屋庄兵衛【からくり人形の実演】

【プロフィール】

本名は高科庄次^{たかしなしょうじ}。昭和29年名古屋市生まれ。25歳で七代目に弟子入りし、平成7年に玉屋庄兵衛を襲名。平成10年、江戸末期に田中久重^{たなかひさしげ}が製作した「弓曳童子」を完全復元。平成15年に日本の江戸からくりの代表作として、自身で製作した「茶運人形」を東京上野の国立科学博物館に寄贈。平成17年にはロンドンの大英博物館にも「茶運人形」を寄贈。ポルトガル、チェコ等各国への日本伝統文化ミッションとしてからくり人形の実演等海外での活動を行う一方、名古屋市北区の自宅兼工房において各地の山車からくりの復元修復、創作からくりの製作も行う。

平成26年11月7日「愛知の名工」、平成27年には京都市より「祇園祭山鉦行事功労者」、同年11月9日「現代の名工」として厚生労働大臣より表彰。

おわりでぐし
尾張木偶師 九代玉屋庄兵衛です。武豊町は以前、山車からくりの修復に携わらせて頂いたこともあり、大変ご縁を感じています。今回は私の代表作品である「からす天狗」、「茶運人形」、「文字書人形」、「弓曳童子」のからくりを披露する予定です。ぜひ、間近でご覧ください。



デン 真^{まこと}

【写真展とまつりの魅力講座】

【プロフィール】

昭和41年常滑市生まれ。昭和61年東京工芸大学短期大学部写真技術科卒業。平成7年日本広告写真家協会入会。平成25年名古屋セントラルパークにて個展「あつた風土記」、平成27年名古屋HCLギャラリーにて個展「ふるさと愛知の祭」、平成28年中日ビルギャラリーにて個展「あいち山車まつり」を開催。サミット関連行事 愛知名古屋歓迎レセプションに作品展示。東海東京証券日本橋ギャラリーにて個展「山車祭りとかからくり人形」。有限会社エヌケー代表取締役で学校法人至学館伊達コミュニケーション研究所客員研究員。公益社団法人日本広告写真家協会正会員。写真集は「日本の真ん中山車まつり(平成29年中日新聞社)」

写真家のデン真です。今回の写真展と講座を通じて、武豊町のみなさんに愛知の祭文化のスケールを知っていただけると確信しています。日本の祭は多様性が世界の祭と比較して抜きん出ていると言われていますが、その多様性において日本の中で抜きん出ているのが愛知の祭文化です。また、武豊の祭の魅力も再認識していただけたと思います。会場にお越し頂き、ぜひ愛知の祭文化の素晴らしさを実感してください。

▶ 問合せ 第6回武豊ふれあい山車まつり実行委員会事務局(役場企画政策課)